

2025年度（4月入学）

佐賀大学大学院入学試験問題

地域デザイン研究科（第2次）

芸術デザインコース

科目名： 漆・木工芸

解答上の注意事項

- 1 「解答始め」の合図があるまで問題を見てはならない。
- 2 「解答始め」の合図があったら、全ての解答紙の所定欄に受験番号を記入すること。
- 3 問題の解答は、別に指示がある場合を除き、所定の解答欄に記入すること。
- 4 「下書き用紙」がある場合は、「解答紙」とともに「下書き用紙」も回収する。ただし、「下書き用紙」に記入した内容は採点の対象とはしない。
- 5 その他、監督者の指示に従うこと。

地域デザイン研究科 試験問題

漆芸では古来様々な素材が素地として用いられてきた。現代において立体作品を作る際にも何を用いて素地を作るかは非常に重要である。そして、素地の素材、加工技法の選択は、作りやすさ、完成の形状、触感などに影響を及ぼすと考えられる。

その事を踏まえ、これまであなたが制作した作品の中から一つを選び、制作方法を説明しなさい。その上で、なぜ素地にその素材を選んだか、なぜその方法を選んだか、工夫したことなどについて述べなさい。